

事務事業評価表

平成24年度【23年度事後評価】

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目02 行政評価推進事業				
予算区分	款	02	総務費	所属	政策経営課
	項	01	総務管理費		
	目	01	一般管理費	連絡先	0594-24-1463
	細目	011	行政改革推進費		

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	下欄の対象指標	付記事項
A : 桑名市が実施している事務事業 B : Aを所管する各課		
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	下欄の活動指標	
事務事業評価の実施(平成23年度の内容は以下のとおり) 【一次評価】事前: H23.2.16~3.25 確定: H23.5.12~5.31 【二次評価】所属長ヒアリング: H23.7.19~7.26、8.9 (一次評価は事業課が実施。二次評価は政策経営課が実施) 行政評価研修会の開催(計5回) 【係長級職員】H23.5.9~5.10 【2年目職員】H24.2.7 総括表の作成 【総括表の作成】H23.6.9~H23.7.1 外部評価システム構築に係る検討会の実施 【外部評価システム構築に係る検討会】H24.2.27		
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	下欄の成果指標	
A : 評価結果を適切に反映し、制度や作業フローの見直し、予算要求・人工割当の適正化等を行うことにより、費用対効果を向上させ、より満足度の高い市民サービスが実現される。 B : 行政マネジメントが機能し、全職員が自発的な業務改善意識と高度な業務知識を持ち、効果的かつ効率的に職務を遂行する。		

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	21年度	22年度	23年度	24年度当初	
対象指標	事務事業評価の対象となる事務事業の数	事業	931	968	900	920	
	事務事業評価の対象となる事務事業を所管する課の数	課	62	60	45	47	
活動指標	事務事業評価(一次評価)を実施した事務事業の数	事業	931	968	900	920	
	行政評価全般に係る研修会を開催した回数	回	19	12	5	7	
成果指標	A : 事務事業評価(一次評価)において成果の向上が見られると評価された事務事業の割合	%	目標値 実績値 60.0 53.7	60.0 48.1	55.0 46.6	55.0 50.0	
	B : 事務事業の遂行にあたり、事務事業評価表を活用している職員の割合	%	目標値 実績値 30.0 27.3	40.0 43.6	50.0 41.7	50.0 41.7	
投入コスト	事業費計		4,363	3,843	3,528	4,374	
	財源内訳	国支出金	千円				
		県支出金					
		地方債					
		その他					
		一般財源		4,363	3,843	3,528	4,374
所要人員(正職員・嘱託)		人工	1.42	1.27	1.30		

進捗評価

(事務事業の成果とその向上余地について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- 計画どおり
- 概ね計画どおり
- 停滞

成果向上の可能性はあるか。

- ある
- あまりない
- ない

事務事業評価表を業務の見直し等に活用する職員が増加するなど、検証・改善型の行政運営は着実に全庁に浸透しつつある。今後、評価手法の見直しや各課との協働により、より適切な行政評価の実施に努めることにより、総合計画における単位施策レベルでの成果の向上を図る。